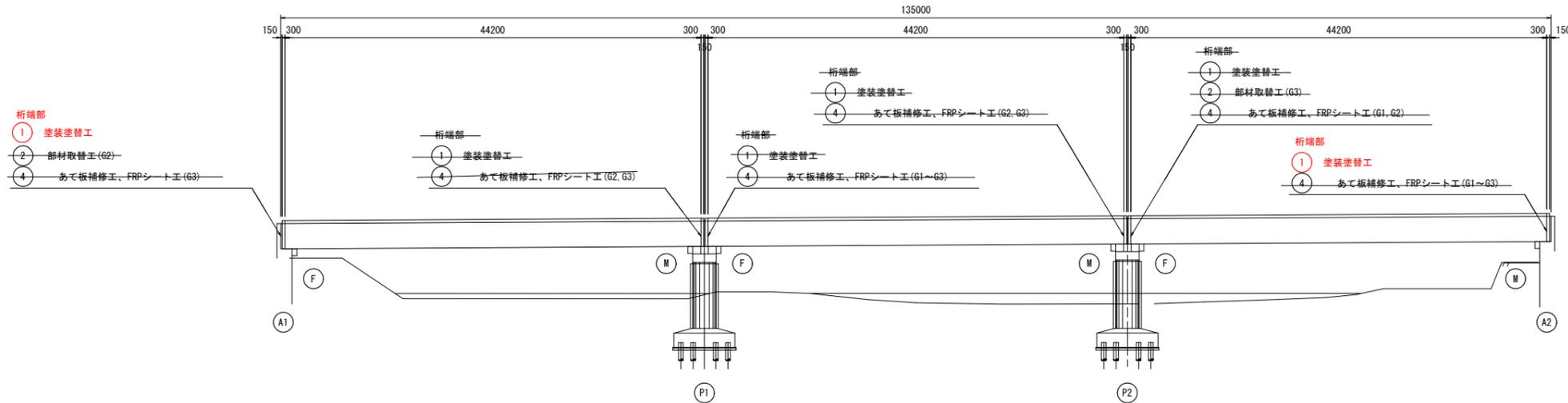


新黒坂橋 補修一般図 (その1)

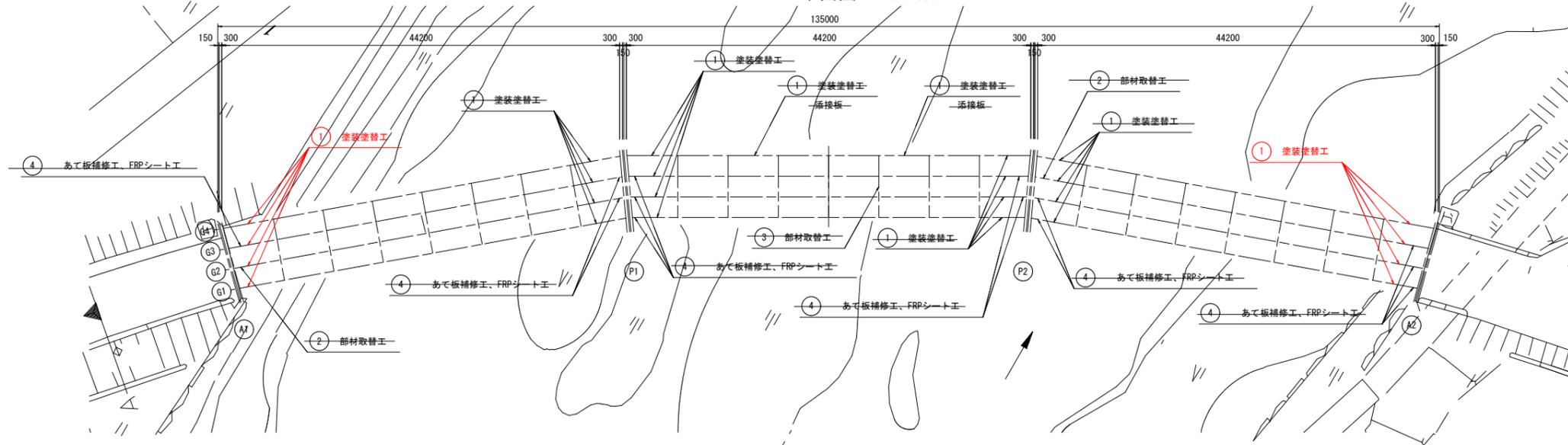
側面図 S=1:300



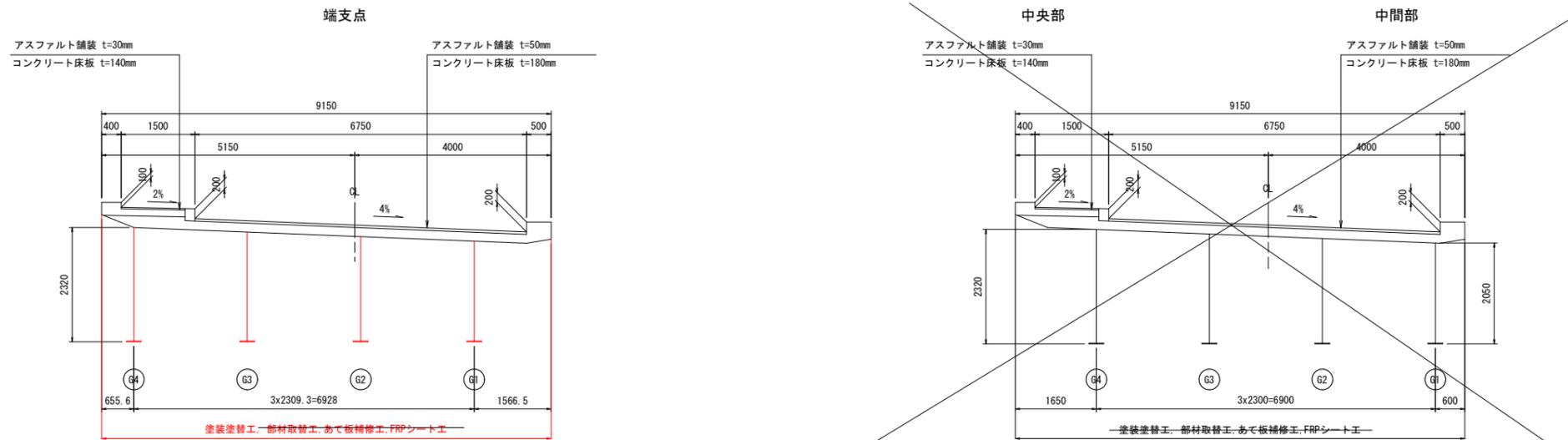
補修項目一覧表

番号	補修項目	仕様	備考
①	塗装塗替工	Rc-I 及び Rc-II 塗装系	
②	部材取替工 (G2)		主桁橋端部
③	部材取替工		中間対縁橋部
④	あて板補修工、FRPシート工		

平面図 S=1:300



断面図 S=1:60



令和6年度 公共 起工

路線名	国道180号		
	国道180号(新黒坂橋)橋梁補修工事 (塗装1工区)(補助橋梁補修)		
図名	新黒坂橋 補修一般図(その1)		
位置	鳥取県日野郡日野町小河内~中菅		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 6 葉中の内 1		
	令和 6 年度施行		
	西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局		

注記)

1. 施工前には必ず現況寸法実測を行い、
図面照合等の確認ののち施工箇所を決定すること。

※A3出力時：表示縮尺×50%

新黒坂橋 塗装塗替え図(その1)

S=1:50

主桁(1/2)

G1桁

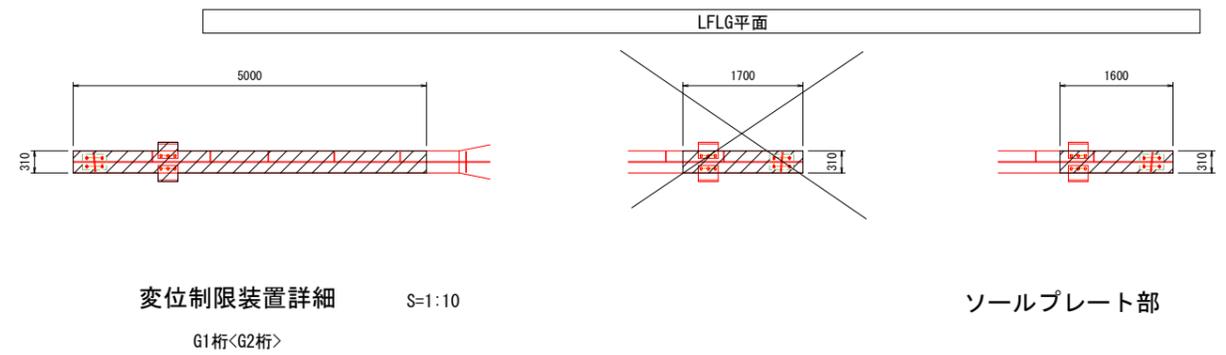
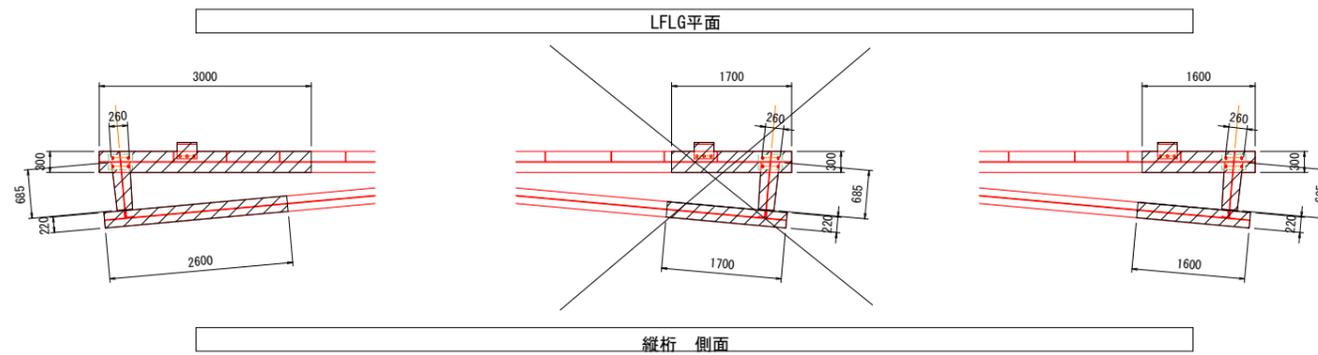
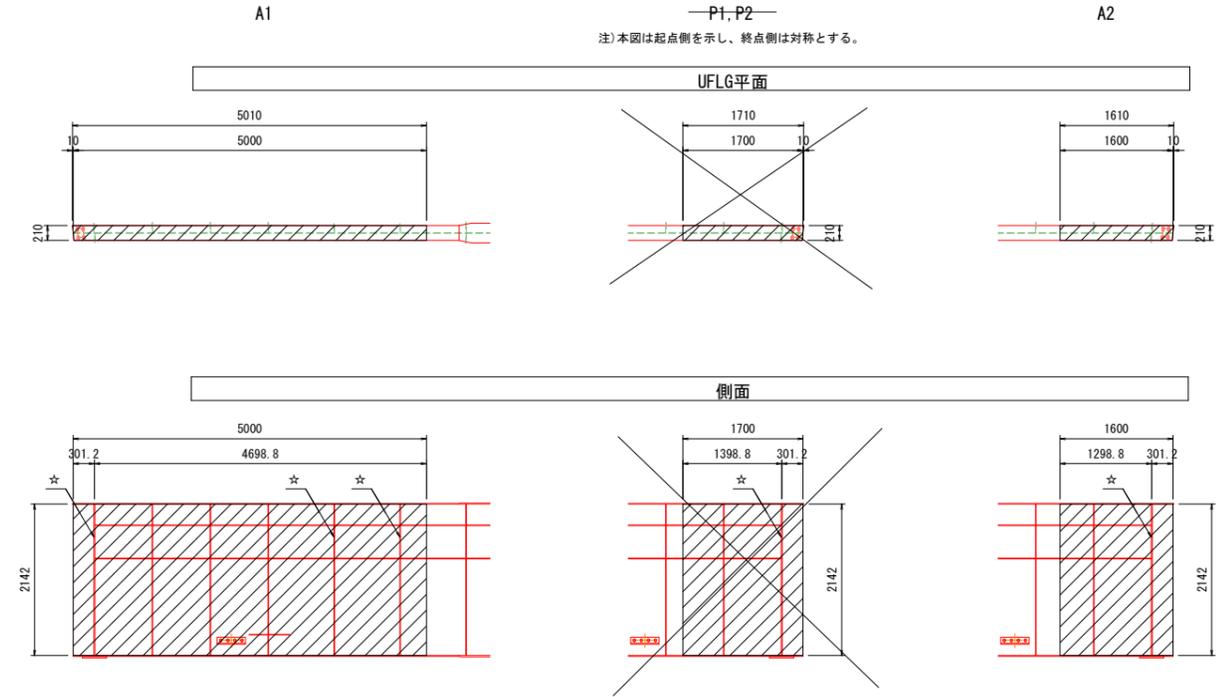
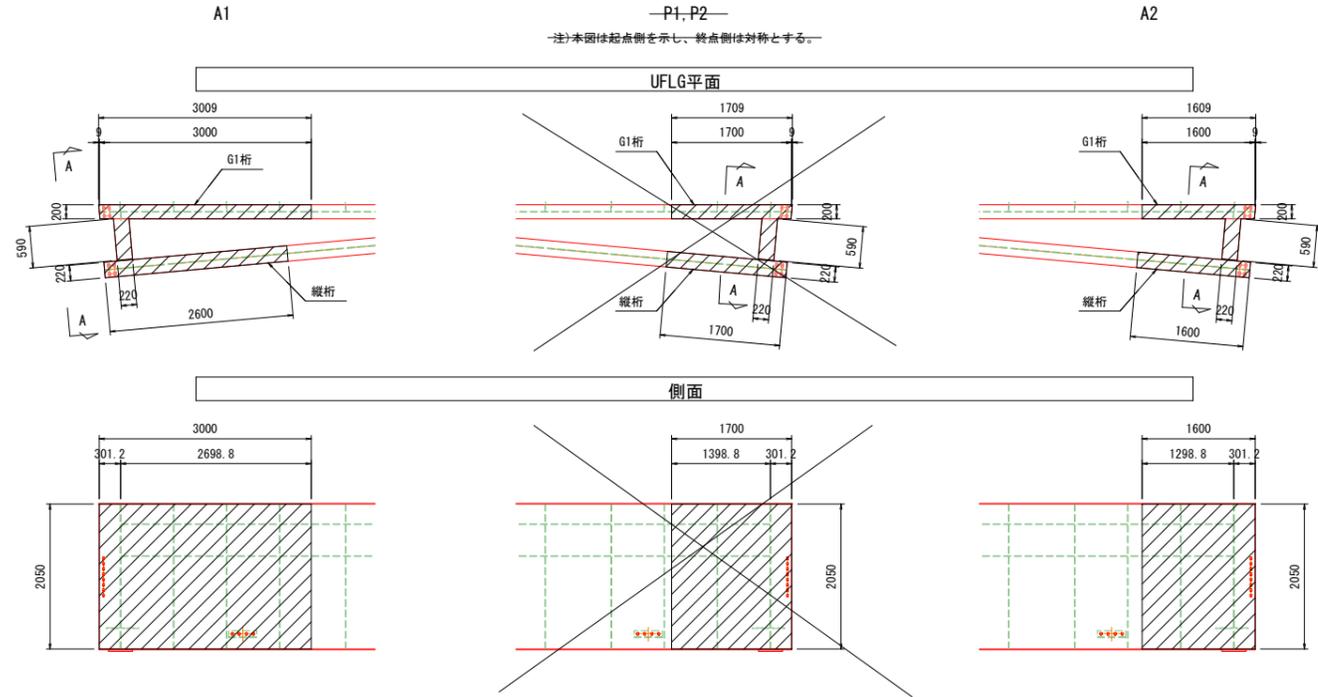
—P1,P2—

注)本図は起点側を示し、終点側は対称とする。

G2桁

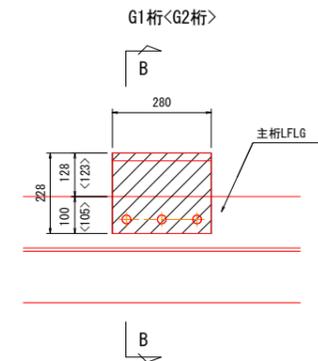
—P1,P2—

注)本図は起点側を示し、終点側は対称とする。



変位制限装置詳細

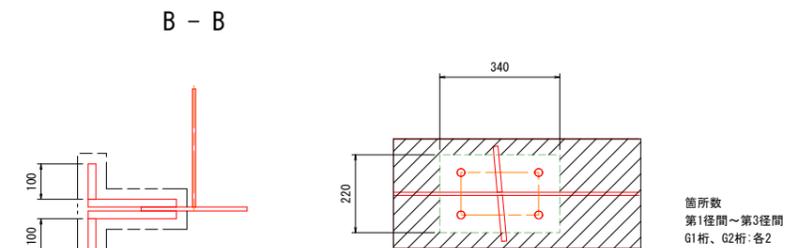
S=1:10



箇所数
第1径間
G1桁: 2
G2桁: 4
第2径間
G1桁: 2
G2桁: 4
第3径間
G1桁: 2
G2桁: 4

ソールプレート部

S=1:10



箇所数
第1径間~第3径間
G1桁、G2桁:各2

注記

- 塗装塗替えは、部及び部にRc-II塗装系を施す。
- PL既設塗装のケレンには塗膜剝離剤を使用する。
塗膜剝離剤は「バントレ工法」相当品とする。

令和6年度 公共 起工

路線名	国道180号		
図名	国道180号(新黒坂橋)橋梁補修工事(塗装1工区)(補助橋梁補修)		
位置	鳥取県日野郡日野町小河内~中菅		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 6 葉中の内 2		
令和 6 年度施行			
西部総合事務所日野振興センター日野土整備局			

※A3出力時:表示縮尺×50%

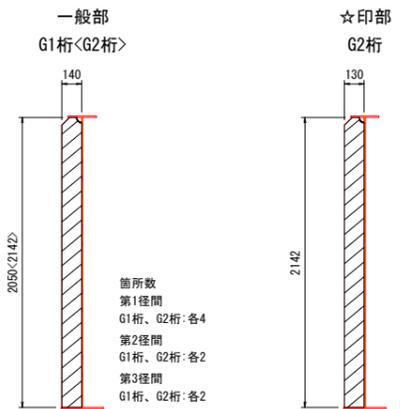
垂直補剛材部

S=1:25

水平補剛材部

S=1:25

A-A S=1:25

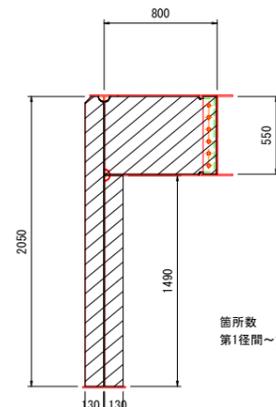


箇所数
第1径間
G1桁、G2桁:各4
第2径間
G1桁、G2桁:各2
第3径間
G1桁、G2桁:各2

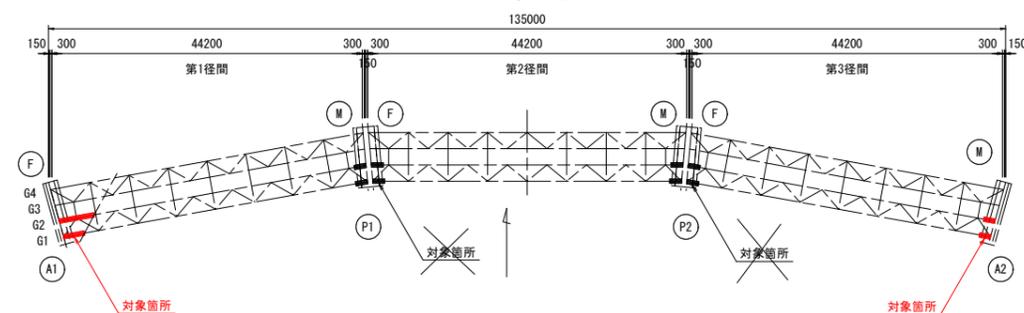
箇所数
第1径間:6
第2径間:4
第3径間:4



箇所数
第1径間~第3径間:各2



配置図



新黒坂橋 塗装塗替え図(その2)

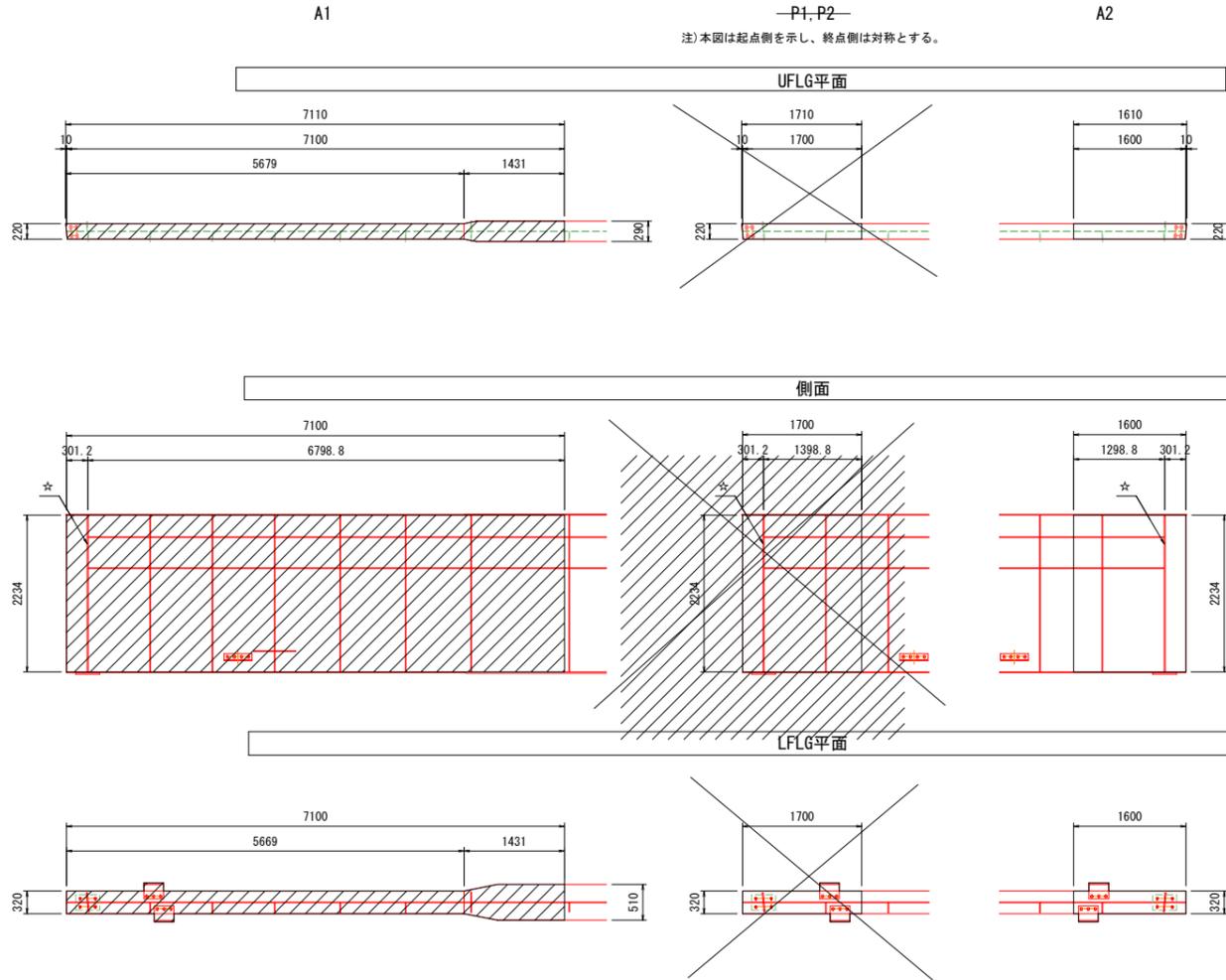
S=1:50

主桁(2/2)

G3桁

-P1, P2-

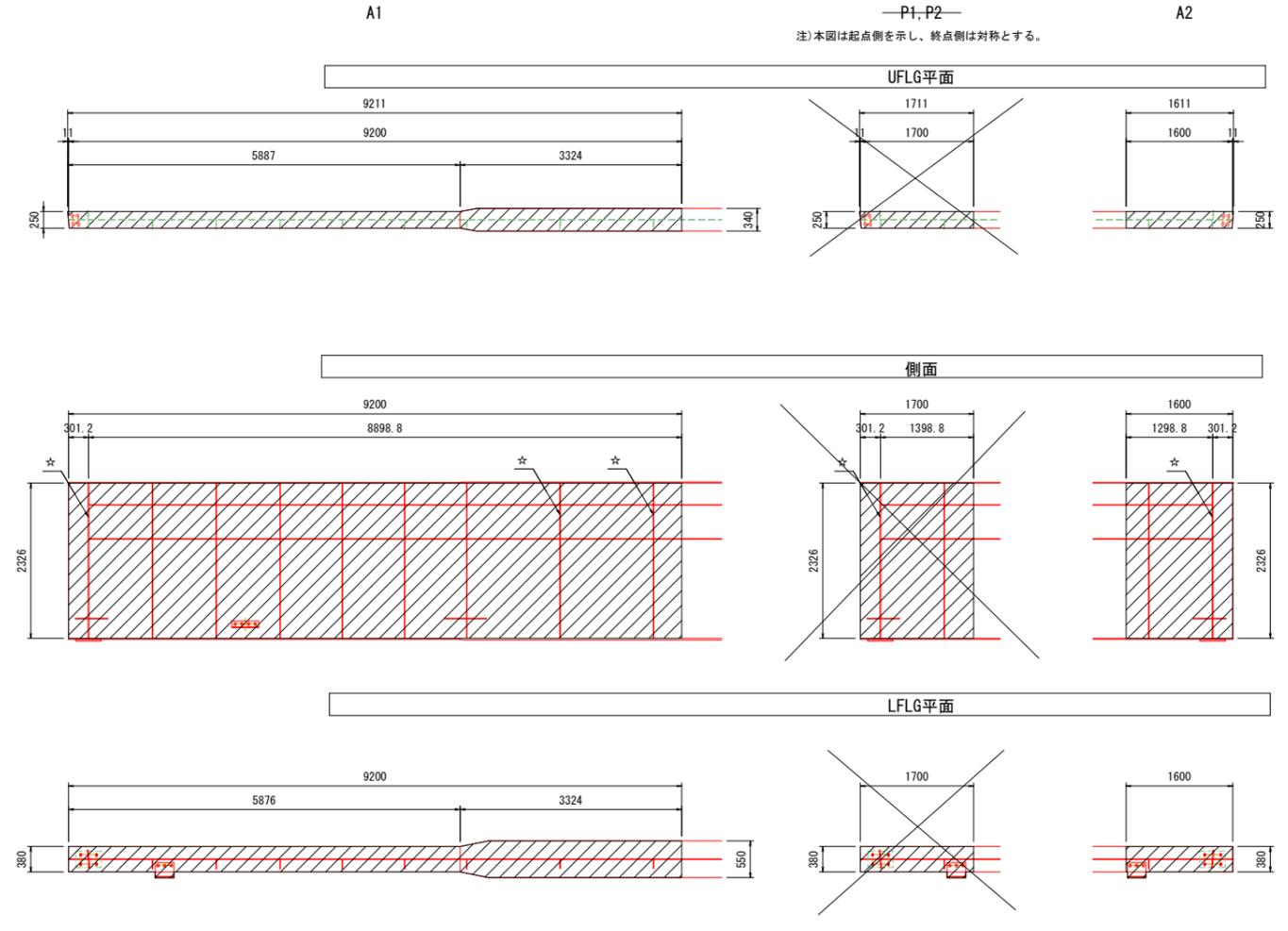
注)本図は起点側を示し、終点側は対称とする。



G4桁

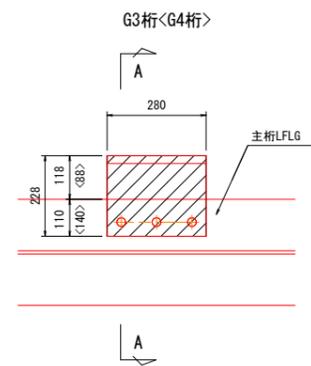
-P1, P2-

注)本図は起点側を示し、終点側は対称とする。



変位制限装置詳細

S=1:10

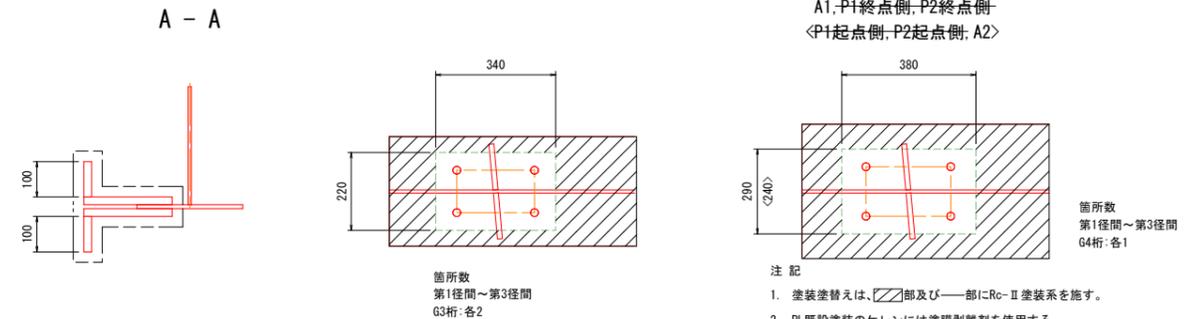


箇所数
第1径間
G3桁:4
G4桁:2
第2径間
G3桁:4
G4桁:2
第3径間
G3桁:4
G4桁:2

ソールプレート部

S=1:10

G3桁
G4桁
A1-P1終点側, P2終点側
<P1起点側, P2起点側, A2>



注記
1. 塗装塗替えは、部及び部にRo-II塗装系を施す。
2. PL既設塗装のケレンには塗膜剝離剤を使用する。
塗膜剝離剤は「バントレ工法」相当品とする。

令和6年度 公共 起工

路線名	国道180号
国道180号(新黒坂橋)橋梁補修工事 (塗装1工区)(補助橋梁補修)	
図名	新黒坂橋 塗装塗替え図(その2)
位置	鳥取県日野郡日野町小河内~中菅
縮尺	図示 単位 mm
図号	全 6 葉中の内 3
令和 6 年度施行	
西部総合事務所日野振興センター日野土整備局	

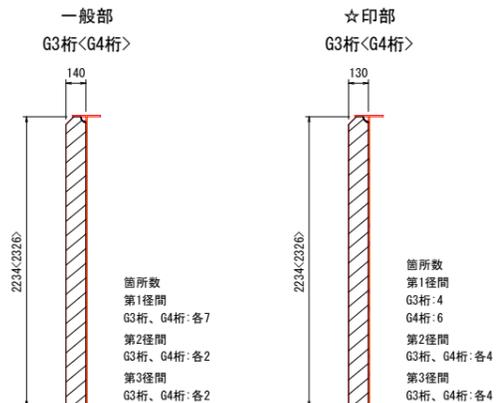
※A3出力時:表示縮尺×50%

垂直補剛材部

S=1:25

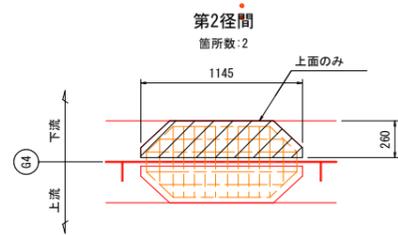
水平補剛材部

S=1:25

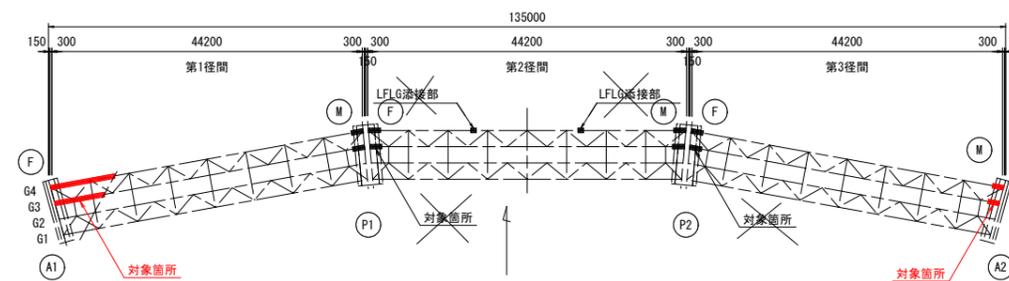


G4 LFLG 添接部

S=1:25



配置図

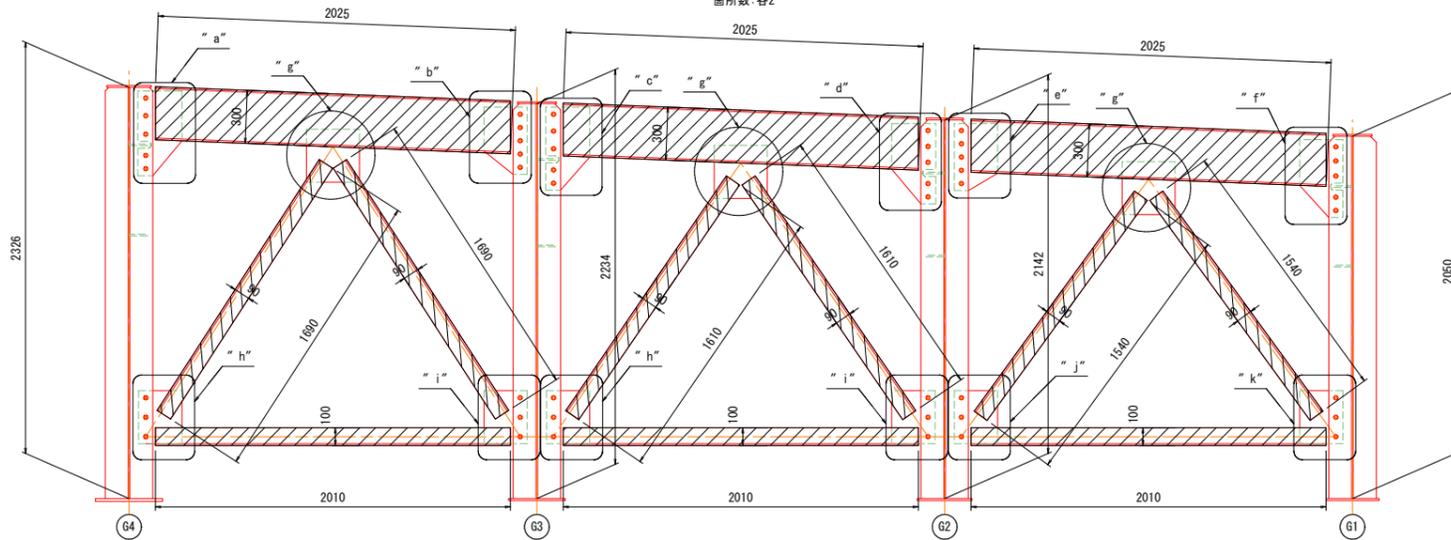


新黒坂橋 塗装塗替え図(その3)

S=1:20

端対傾構

第1径間～第3径間
箇所数:各2

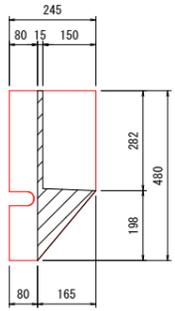


"a" ~ "k" 部詳細 S=1:10

注)箇所数は1径間あたりで計上とする。

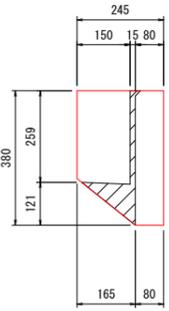
"a" 部

箇所数: 2



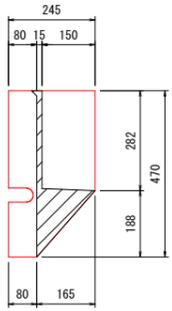
"b" 部

箇所数: 2



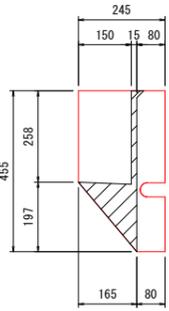
"c" 部

箇所数: 2



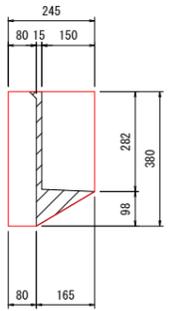
"d" 部

箇所数: 2



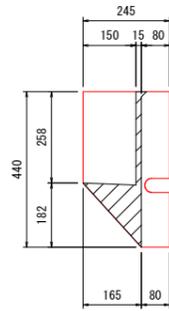
"e" 部

箇所数: 2



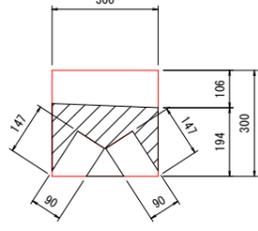
"f" 部

箇所数: 2



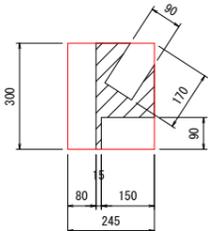
"g" 部

箇所数: 6



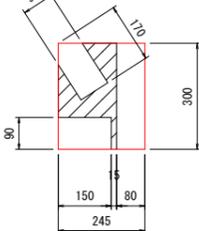
"h" 部

箇所数: 4



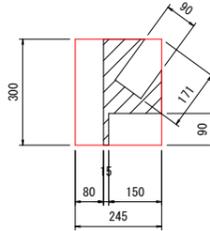
"i" 部

箇所数: 4



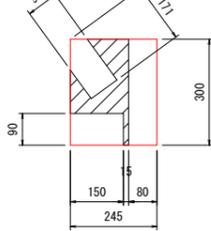
"j" 部

箇所数: 2



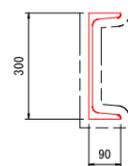
"k" 部

箇所数: 2

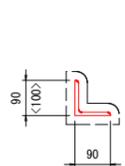


部材断面図 S=1:10

上弦材

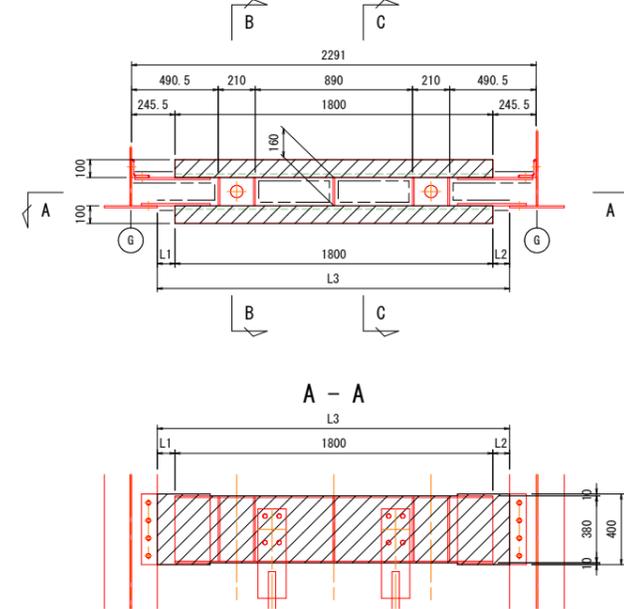


斜材<下弦材>



落橋防止装置

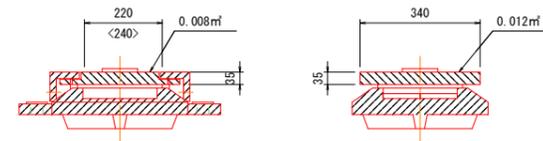
第1径間
箇所数: 3



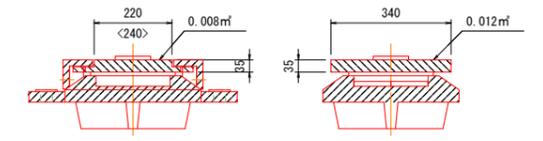
	L1	L2	L3
G1-G2間	100	95	1995
G2-G3間	95	90	1985
G3-G4間	90	60	1950

支 承 S=1:10

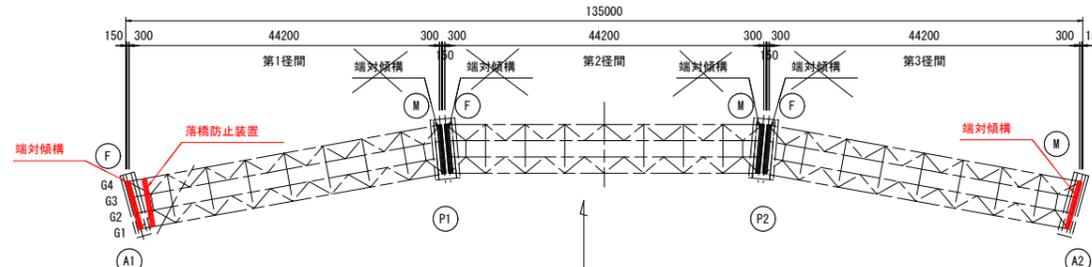
可動
第1径間～第3径間
G1～G3<G4>
箇所数:各3<1>



固定
第1径間～第3径間
G1～G3<G4>
箇所数:各3<1>



配置図



- 注 記
- 塗装塗替えは、
 部及び 部にRo-II 塗装系を施し、
 部にRo-I 塗装系を施す。
 2. PL既設塗装のケレンには塗膜剝離剤を使用する。
 塗膜剝離剤は「ハントレ工法」相当品とする。

令和6年度 公共 起工

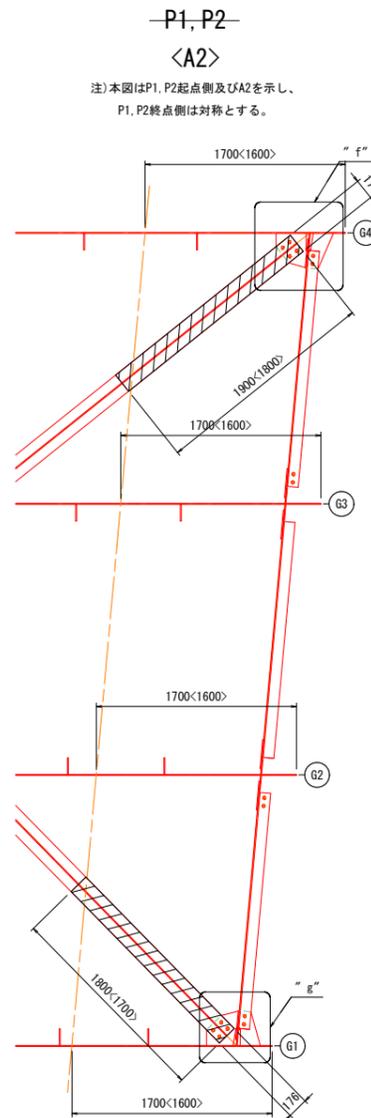
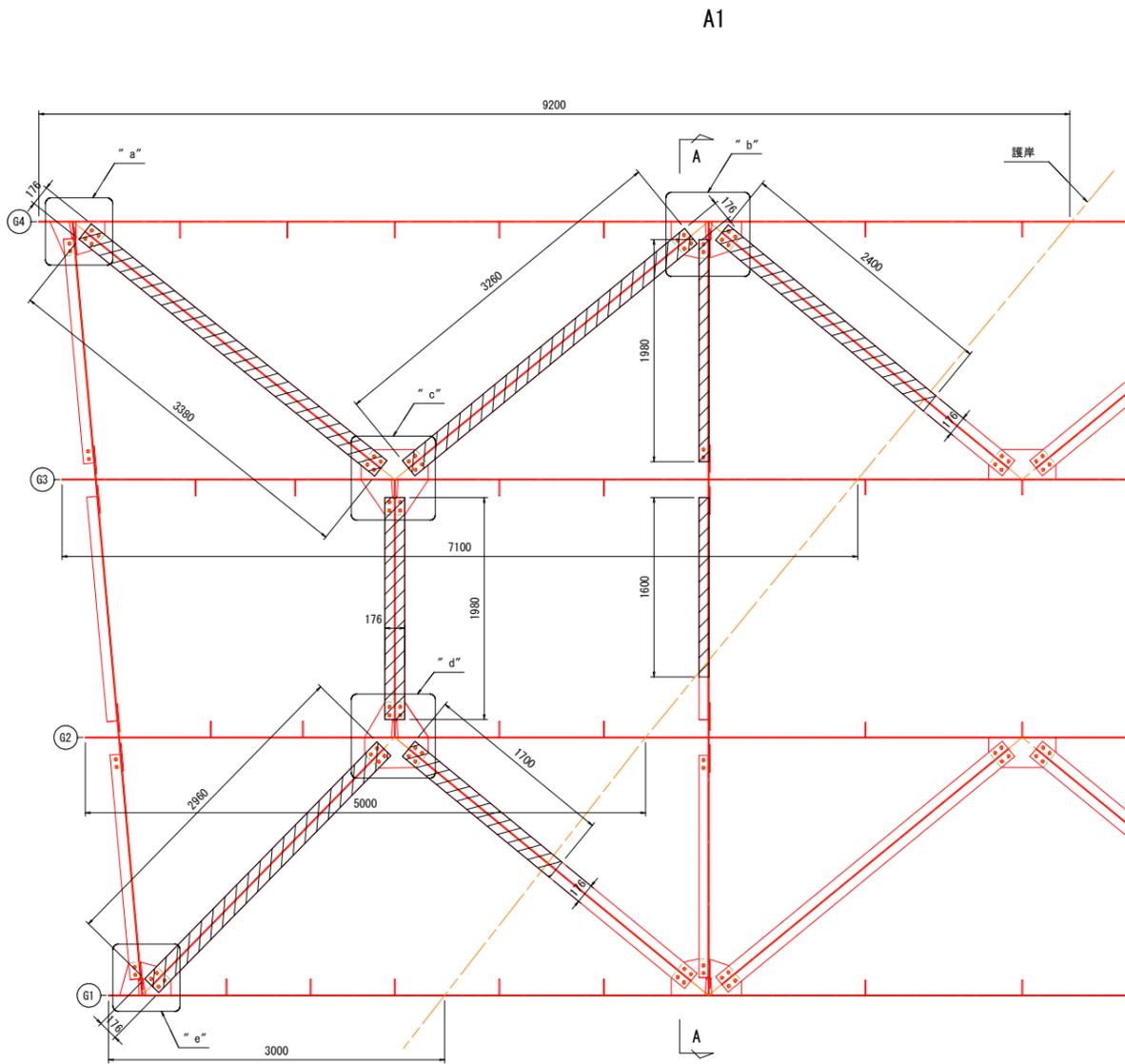
路線名	国道180号
国道180号(新黒坂橋)橋梁補修工事 (塗装1工区)(補助橋梁補修)	
図 名	新黒坂橋 塗装塗替え図(その3)
位 置	鳥取県日野郡日野町小河内～中菅
縮 尺	図示 単 位 mm
図 号	全 6 葉 中 の 内 4
令和 6 年度施行	
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局	

※A3出力時: 表示縮尺×50%

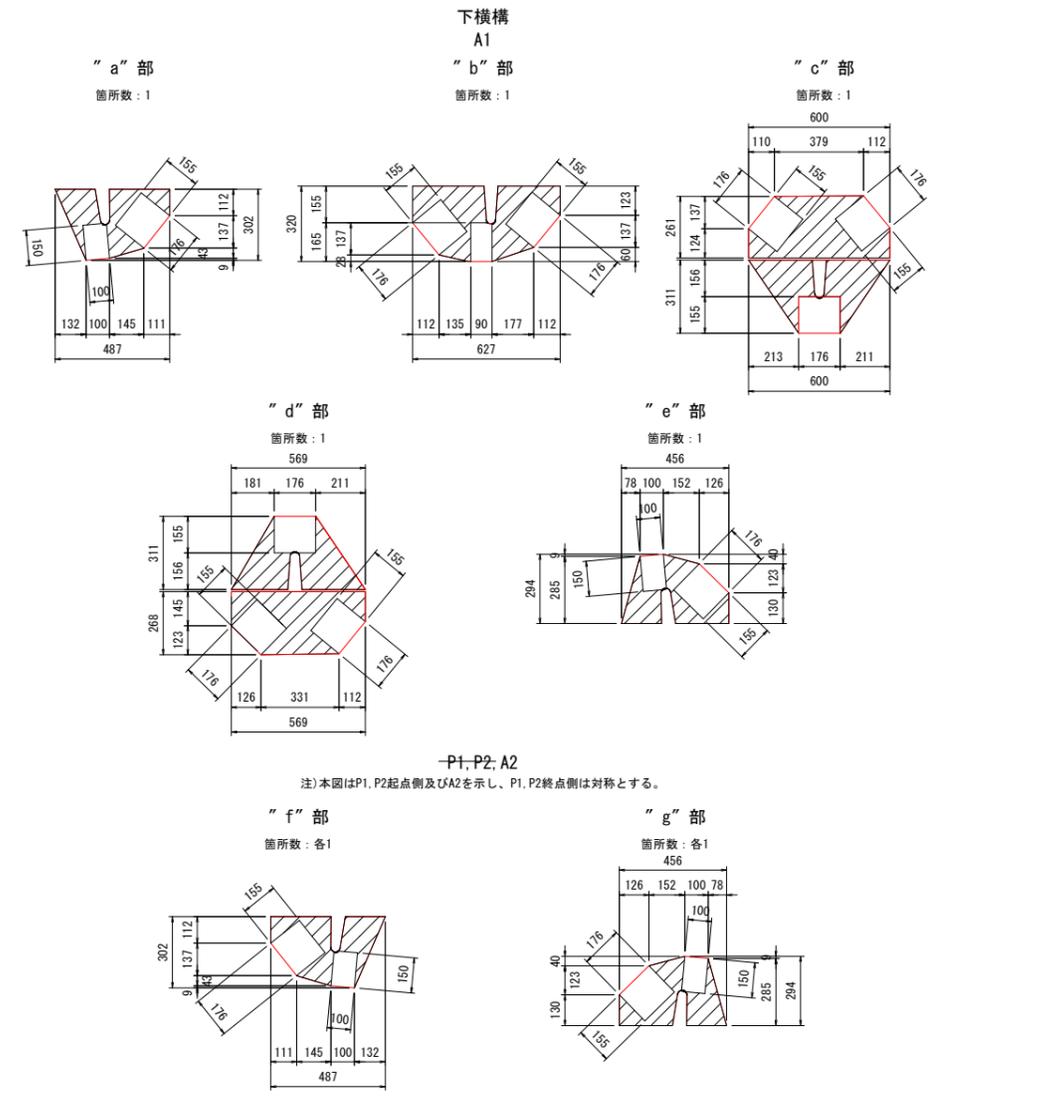
新黒坂橋 塗装塗替え図(その4)

S=1:30

下横構

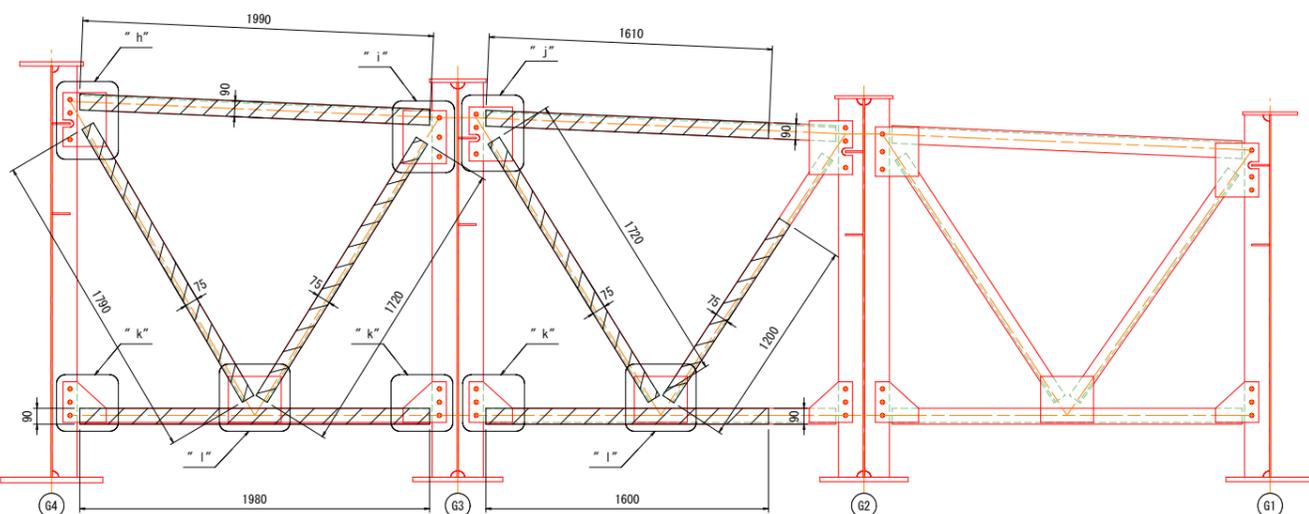


"a" ~ "l" 部詳細 S=1:15

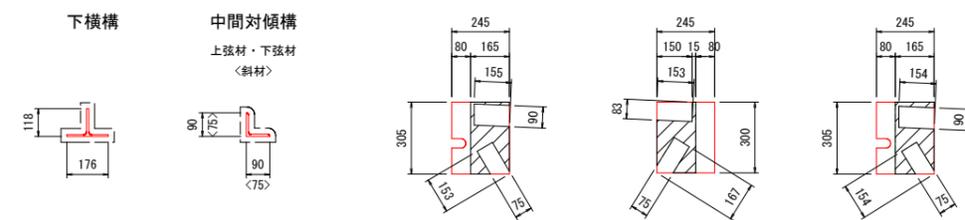


中間対傾構

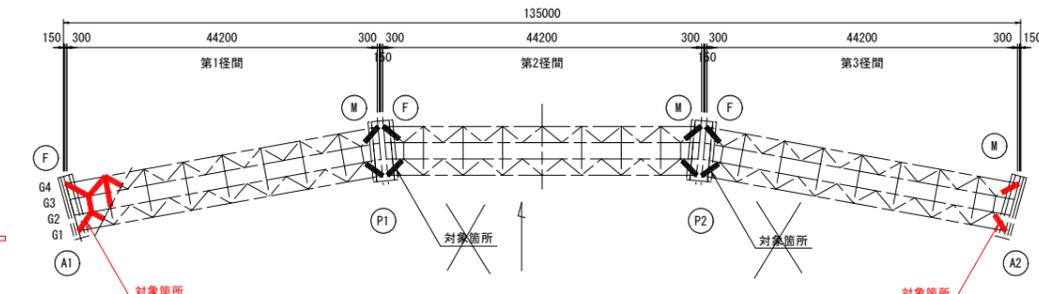
A - A S=1:20



部材断面図 S=1:15



配置図



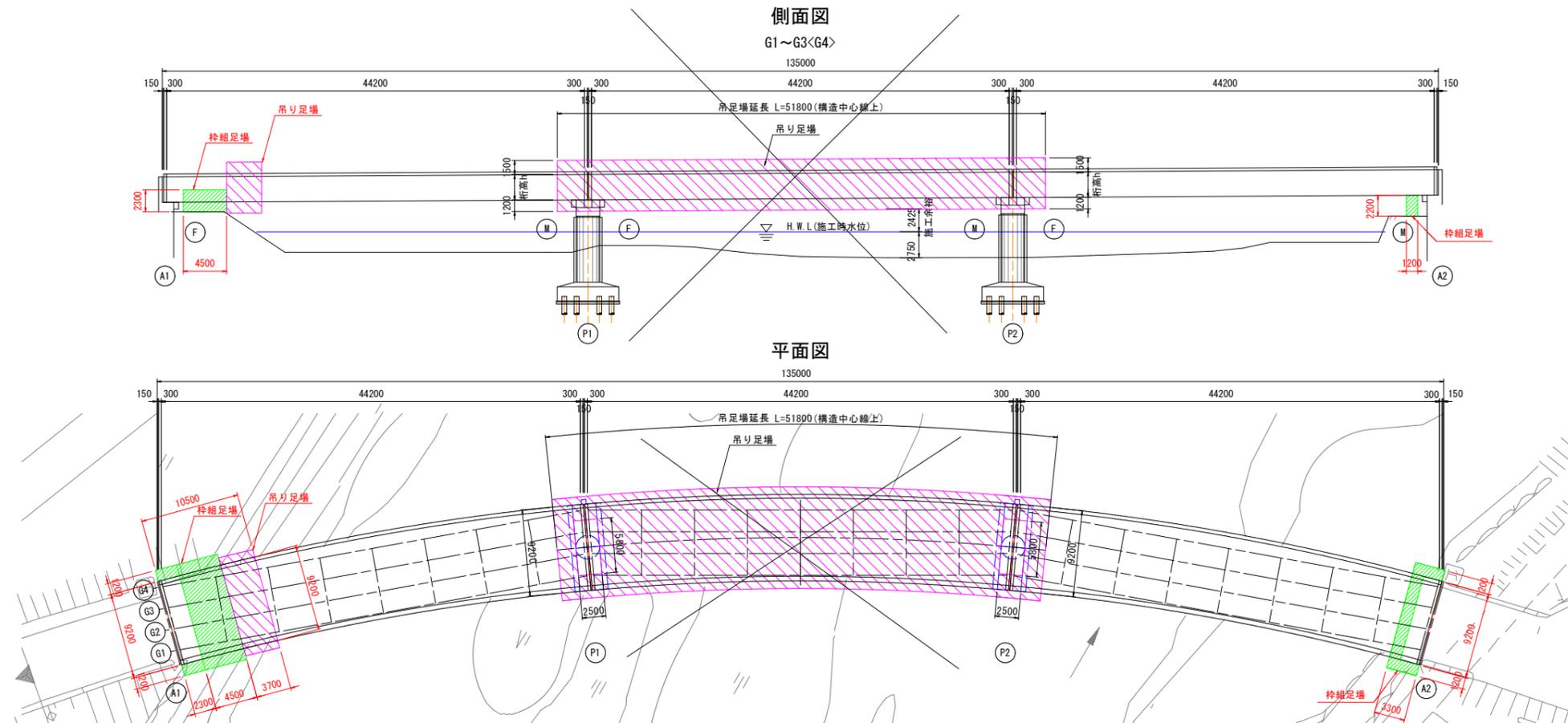
- 注記
1. 塗装塗替えは、部及び一部にRc-II塗装系を施す。
 2. PL既設塗装のケレンには塗膜剝離剤を使用する。
塗膜剝離剤は「パントレ工法」相当品とする。

令和6年度 公共 起工

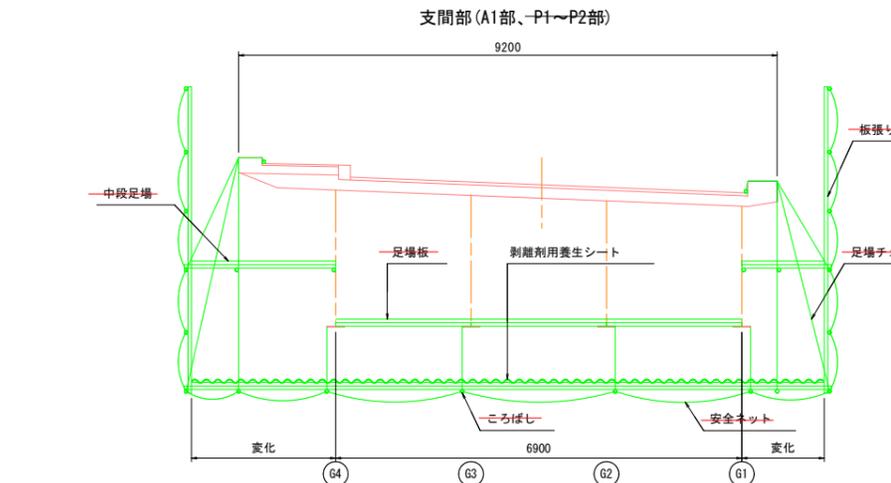
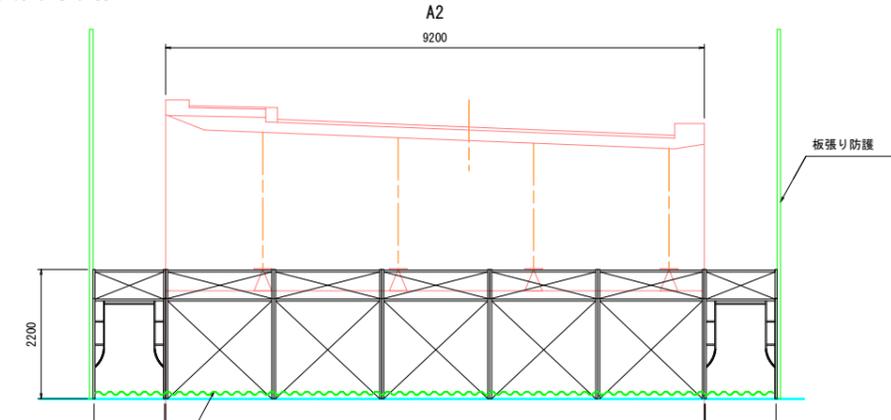
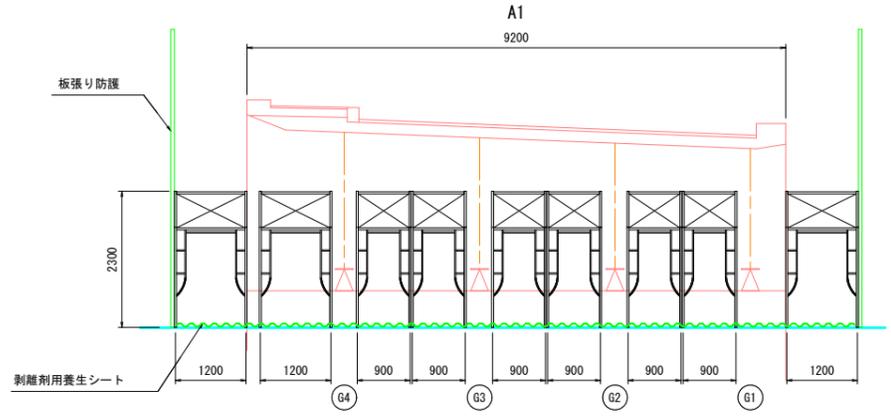
路線名	国道180号		
位置	国道180号(新黒坂橋)橋梁補修工事(塗装1工区)(補助橋梁補修)		
図名	新黒坂橋 塗装塗替え図(その4)		
位置	鳥取県日野郡日野町小河内~中菅		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 6 葉中の内 5		
令和 6 年度施行			
西部総合事務所日野振興センター日野土整備局			

※A3出力時：表示縮尺×50%

新黒坂橋 足場計画図 (参考図) S=1:300



断面図 S=1:60



■ 吊り足場面積

- ・ A1橋台側
 $A1 = 9.200 \times 3.700 = 34.04 \text{ m}^2$
- ・ 第2径間部
 $A2 = 9.200 \times 51.800 = 476.56 \text{ m}^2$
 $- 2.500 \times 8.500 \times 2 = -42.96 \text{ m}^2$
(橋脚梁部控除)

合計 = 468.10 m²

- 【参考数量】
- 吊り足場
 - ・ A1部...34 m²
 - ・ P1~P2部...434 m²
 - 枠組足場
 - ・ A1部...72掛 m²、平面積46 m²
 - ・ A2部...35掛 m²、平面積19 m²
 - 塗膜剥離シート工
 - ・ 塗装1工区工事...80+19=99 m²
 - ・ 塗装2工区工事...434 m²
 - 環境対策工 (密閉空間容積)
 - ・ A1部...290 m³
 - ・ A2部...130 m³
 - ・ P1~P2部...1430 m³

※本橋の既設塗装の塗膜には、有害物質(低濃度PCB及び鉛、クロム)が含まれるため、足場3箇所について、塗膜剥離剤の養生シートの設置及び環境対策工の設置を行うこと。

注記)
 1. 施工前には必ず現況寸法実測を行い、図面照合等の確認のち施工箇所を決定すること。

令和6年度 公共 起工

路線名	国道180号
国道180号(新黒坂橋)橋梁補修工事(塗装1工区)(補助橋梁補修)	
図名	新黒坂橋 足場計画図(参考図)
位置	鳥取県日野郡日野町小河内~中菅
縮尺	図示 単位 mm
図号	全 6 葉中の内 6
令和 6 年度施行	
西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局	

※A3出力時: 表示縮尺×50%

※塗装1工区工事では、A1及びA2の枠組足場及びA1の吊り足場について、設置~撤去を行う。
 ※P1~P2の吊り足場は、2工区工事で設置し、塗装2工区工事で撤去する。
 ※環境対策工は、A1A2部が塗装1工区で、P1~P2部が塗装2工区工事で設置~撤去する。
 ※環境対策工の設置に当たっては、2工区工事の進捗に合わせて設置すること。
 また環境対策工は、2工区工事と供用する予定であるため、使用及び管理方法等については、2工区受注者と協議の上で決定する。